

ローカル 5G 実証設備活用要領

ローカル 5G を実証実験で活用可能な条件については以下のとおりである。

1. 提供趣旨

河川敷内（特に高水敷）においては、民間携帯事業者の携帯電話の電波（5G、LTE 等）がエリアマップ上では提供エリアとなっているものの、河川敷内、場合によっては天端においても通信が途切れたり、電波が弱く必要な通信速度が確保できない状況が見受けられる。その結果、実証実験で支障となり課題としてあげられてしまい、本来の実証に関する課題の抽出が出来ずに終わってしまうことを避けるため、ローカル 5G 通信エリアを構築した。また、通信環境の提供により、今後の実証実験の選択肢を広げることが出来ると考えている。

2. ローカル 5G 整備内容

- ・ 通信エリア：次頁の通り
- ・ 提供可能な通信手段：ローカル 5G 通信装置
- ・ インターネットへの接続：現時点で不可（別途ご相談ください）
- ・ 国交省 LAN（事務所・出張所等）との接続：可（セキュリティポリシーに準拠する前提で個別に確認をします）
- ・ 端末間の通信：可（特段制限無し）
- ・ 通信制限：ローカル 5G 内通信は制限無し
- ・ 貸与端末：①②または③を貸与予定
 - ①スマホ型（ソニー、工事設計認証番号：003-230281）
 - ②スマホ型（ソニー、工事設計認証番号：003-220031）
 - ③wifi ルータ型（京セラ、工事設計認証番号：011-220005）
- ・ 貸与台数：必要最低限の数
- ・ 貸与費用：無料
- ・ 貸与期間：端末に限りがあるため実証実験時のみ随時貸出
- ・ 拡張性：今後、内線電話への接続等を検討。
現時点にて、ドローン等の上空を飛行する機器との通信は不可。

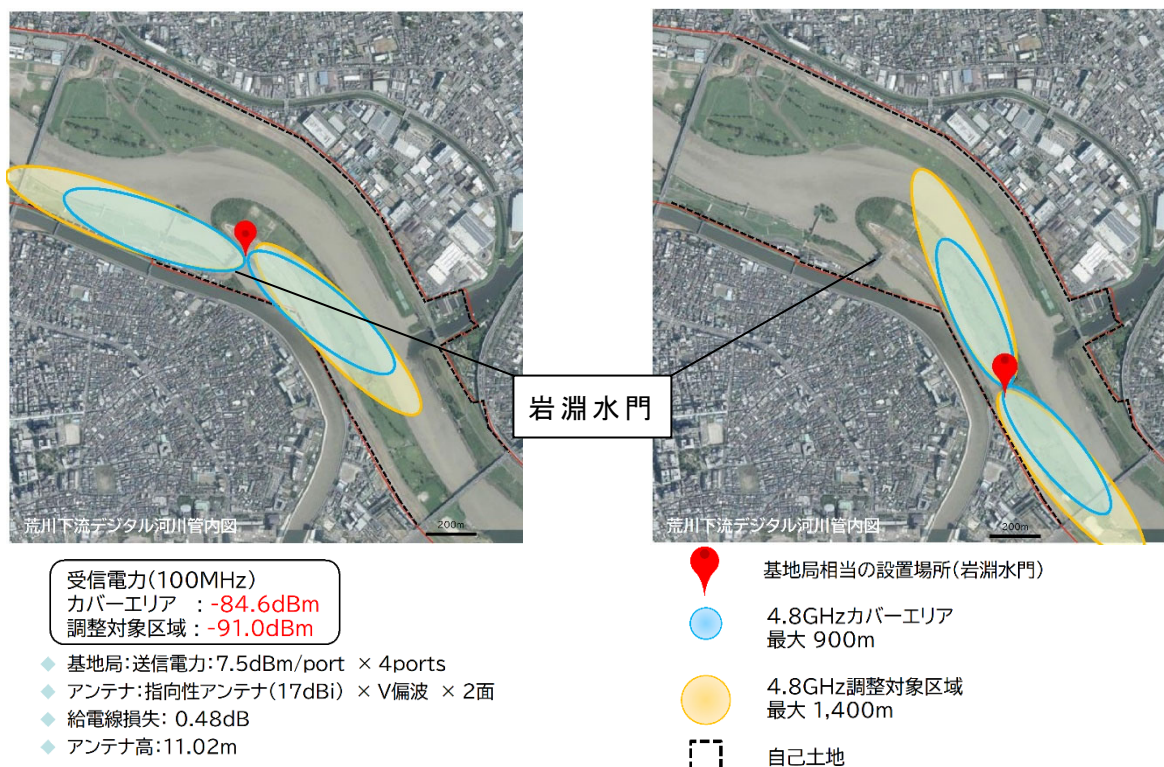


図 1 ローカル 5G 通信エリア